

社会福祉法人函館市社会福祉協議会
令和6年度 災害ボランティア研修会(入門) 開催要綱

1. 目的
近年、地震や豪雨等による自然災害が毎年のように全国各地で発生しており、函館市においても、令和4年8月に発生した警戒レベル4の大雨では、停電や床上浸水等の被害を受けました。
今年に入り、元旦に起きた能登半島地震では、今まさに支援が必要な状況が続いており、地域での支え合いの大切さやボランティアの協力が重要な役割を果たしております。
そのような中、本研修では災害に対する平時からの備えとして、災害ボランティアの基本的な理解や災害時に活躍する担い手の養成を目的として基礎的な研修を開催します。
2. 主催 社会福祉法人函館市社会福祉協議会
3. 後援 日本赤十字北海道支部函館市地区事務所
4. 開催日時 令和6年8月28日(水) 13時30分～16時00分(受付13時00分～)
5. 研修会場 函館市総合福祉センター(あいよる21)4階会議室
6. 内容 裏面カリキュラムを参照
7. 対象者 函館市在住の災害時の支援活動に関心のある方
災害ボランティア登録が可能な方 等 (大学以上の学生を含む)
※過去に災害ボランティア研修会を受講したことがない方を優先いたします。
8. 定員 40名
9. 申込み お電話またはFAX等にて令和6年8月21日(水)までに下記事務局へお申し込み下さい。
なお、受付は先着順とし、定員に達し次第、募集を終了させていただきますので、ご了承ください。
10. その他 当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から研修参加者のマスク着用、手指消毒の徹底、体調不良の場合研修のご辞退をお願いいたします。
駐車場に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先 〒040-0063 函館市若松町33番6号
函館市総合福祉センター(あいよる21)
社会福祉法人函館市社会福祉協議会 事業部 事業課 地域福祉係(担当:山下)
TEL 0138-23-2226 / FAX 0138-23-2224
メール chiiki@hakodatesyakyo.net

日 程	カリキュラム・内容	備考
13時30分	開 会	
13時40分 (30分)	講 義 1 「災害ボランティアセンターについて」 ～災害ボランティアセンターの機能やボランティア活動の事例等の 基礎的な内容について説明いたします。 【講師】 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 地域福祉部 市民活動推進課長 坂 本 豊 氏	中継
14時10分 (40分)	演 習 「災害時に自分ができるボランティア活動を考えよう」 ～講義で学んだ内容を踏まえ、災害時に自分ができるボラン ティア活動についてロジックモデル(※)を活用し、日頃から 有事に備えて考えてみましょう。 【講師】 一般社団法人みなみ北海道地域づくりサポートセンター 代表理事 丸 藤 競 氏	
14時50分 (10分)	休 憩	
15時00分 (60分)	講 義 2 「日本赤十字社の医療支援と災害ボランティア」 ～日本赤十字社の応援として向かった先での救護支援や 現場の様子等の報告をいただきます。 【講師】 函館赤十字病院 院長補佐 杉 村 好 彦 氏	
16時00分	閉 会	

(※)ロジックモデルとは

「成果を出すための流れ」を見える化させるもの。(設計図)

最終的な成果(あるべき姿)をイメージしながら、そこに辿り着くために何(ヒト、モノ、コト)が必要なのかを書き出して整理していきます。